



愛知県立大学
Aichi Prefectural University



花ひらく、底力
I can do, 愛県大。

愛知県立大学は、新大学誕生10周年、長久手移転20周年を迎えました。

愛知県政記者クラブ

名古屋教育・医療記者会、瀬戸市記者クラブ

令和元年7月24日（水）

愛知県公立大学法人 愛知県立大学

担当：学務課 中島（圭）

電話：0561-76-8832

E-mail: kyoyo-kyoiku@puc.aichi-pu.ac.jp

東栄町の「^{はなまつり}花祭」が愛知県立大学にやって来ます

北設楽郡東栄町に 700 年以上も前から伝わるといわれ、国指定の重要無形民俗文化財である神事芸能「花祭」が、東栄町の特別な御協力により、愛知県立大学において、下記のとおり上演されます。

本学は、「留学生的愛知ガイド（※）」づくり事業の一環として、2017 年度に東栄町足込（あしこめ）地区への花祭の取材を通して、交流を深めてまいりました。この交流の成果を踏まえ、今年度、教養教育の中で「花祭」を取り上げ、中設楽（なかしたら）花祭保存会の方々をお招きし、実演鑑賞授業を行います。学生に愛知のエネルギーな庶民の伝統文化に直接触れてもらい、将来を生き抜くヒントをつかんでほしいと考えております。

上演当日は、本学のオープンキャンパス開催日に当たりますので、受講学生だけでなく、オープンキャンパスに参加される高校生やその保護者など、どなたにも御覧いただくことができます。多くの方々に伝統文化に触れていただく貴重な機会となりますので、是非、貴社にてお取上げいただきますとともに、御取材くださるようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 令和元年8月7日（水） 12時10分から13時まで
- 2 会場 愛知県立大学長久手キャンパス キャンパスホール
（長久手市茨ヶ廻間 1522-3）
※荒天時は、校舎内（H棟1階）に変更になる事があります。
- 3 対象 学生・教職員、オープンキャンパス参加高校生・保護者等一般の方
- 4 参加費 無料
- 5 出演者
東栄町中設楽花祭保存会の皆様
（会長 岡田 守（おかだまもる））
- 6 内容 おろちたいじ やまみおに さるたびこのみこと さかきおに
大蛇退治（山見鬼）、猿田彦命（榊鬼）の舞



※花祭では様々な舞が行われます。今回は、花祭の主役である鬼による舞のうち、上記の舞が披露されます。本学教員と保存会会長（花太夫）による解説もあります。

【※留学生的愛知ガイド】

- 日本文化学部の事業として平成 27 年（2015 年）秋から年 2 回（春と秋）実施されており、愛知県立大学の留学生が日本人学生とともに県内各地を訪れて、独自の感想・発見を多言語でパンフレットにまとめ、広く発信していく、グローバル化と地域をつなぐ試み。今年度からは、県内に留まらず東海地方全体を視野に入れ展開するため、「留学生的愛知・東海ガイド」と名称を変更している。

このガイドは、写真の撮影・選定、紙面レイアウト、説明文作成、翻訳に至るまですべて留学生・学生が行い、6 ないし 7 言語で作成している。

これらは、地域の観光協会等で手に入れることが可能。また、留学生自らが自国に持ち帰り、自らの体験と愛知県を紹介するツールともなっている。

- 「花祭」に関するガイドは、当ガイドの第 5 弾として作成された。

平成 29 年（2017 年）11/25（土）～26（日）に北設楽郡東栄町足込地区に伺い、そこで行われた「花祭」を最初から最後まで実際に体験して作成したもの。当日の体験・発見を留学生・学生の視点でまとめ、中国語、スペイン語等 6 言語で作成し、発信している。

なお、この時の事業には東栄町教育委員会、足込地区花祭保存会並びに愛知県山村振興室に協力をいただいた。

- ※ 過去の留学生的愛知ガイドについては、下記のウェブサイトを参照してください。

https://www.aichi-pu.ac.jp/academics/japanese_studies/aichi_guide/